

Rotary

国際
R
I

ジェニファー・ジョーンズ会長

2022-2023年度
会長 西村 敏信
幹事 茶谷 勝

出席報告

本日出席	13人
欠席	8人
出席率	61.90%
第3335回のメイクアップ	0人
第3335回の出席率	71.42%

会長あいさつ 西村敏信会長



通勤途上、電車の中ではいつも読書をしている。松下幸之助のベストセラー書「道をひらく」は、何度読み返しても内容は常に新鮮だ。今の世界でわれわれが果たすべきことを、端的に表している言葉があるので紹介する。

「ただ一人だけの小さな幸せに満足することなく、お互いにこの国、日本を満たす大きな夢と確固とした志を持たねばならない。長い伝統に培われた日本人本来の高い精神と私たちが今まで蓄えてきた自立力とを今こそ新たな時代にふさわしい、新たな姿で政治や経済、教育や文化に正しく蘇らせたい。日本を生き生きとした民主主義の国にするために。この世界により大きな幸せをもたらすために」。非常に内容のある良い言葉だと思う。日本人の精神、心、文化をわれわれが継承していかなければならない。

Happy Birthday



川岸芳雄君(25日)

71回目の誕生日を祝っていただきありがとうございます。昨年9月に叙勲を受章し、妻と天皇陛下にお目にかかり、そこで記念写真を撮るなど

楽しみな計画を描いていたが、弟が急死したことで、すべての行事をキャンセルした。今年は1月2日に、家族への感謝を込めて娘家族、二十歳を迎えた孫と叙勲の記念写真を写真館で撮影した。3月にはコロナ禍で1年延期していた母の納骨で京都に行つてこようと思っています。

卓話「漆工芸いろいろ」

自家製の塗りへらを手に話す辻君



辻浩君

卓話は辻浩君が「漆工芸いろいろ」の題で担当した。漆を塗る手製のはけやへらを披露しながら、会員を伝統工芸の世界に引き入れた。裏話もあり、興味深く聞き入った。

漆の木にきずをつけて、そこから出る樹液を採取する。日本だけでなく、世界中で漆の仕事をしている方は、ほとんどこのようなやり方をしている。耳かきのような道具で採取する。この道具を作っているのは青森県に1人だけ。まさに「独占企業です」。

近年、漆採取を仕事とする若者が増えている。漆は1kg10万円の高値で取り引きされ、採取する日当は10万円とも言われるからだ。魚津では大正から昭和初期にかけて、300人ほどいたが、戦争と魚津大火で激減し、今は数人しかいない。

日本産漆は全体の1割ほどで、ほとんどは中国やベトナムから入ってくる。

日本中の漆器の逸品が一堂に集まる東京での品評会で賞をいただき、漆工芸の作家を志したこともあったが、40歳を過ぎてから若い人を育てたいと思うようになった。

終わりに、漆を塗るためのへらやはけを持参したのでご覧いただきたい。いずれも私の手作りです。

ニコボックス報告

西村敏信君 社員が結婚しました。喜び事は嬉しい限りです

川岸芳雄君 誕生祝い

出席報告

本日出席	12人
欠席	9人
出席率	57.14%
第3336回のメイクアップ	1人
第3336回の出席率	52.38%→57.14%

会長あいさつ

西村敏信会長



1月27日は国旗制定記念日である。1870年に日の丸が国旗として制定された。由来について諸説あるが、赤は太陽を象徴する。紅白は日本の伝統色でめでたい色だ。今日、日の丸の意味を改めて認識した。さて、ロシアのウクライナ侵攻は

長期化の様相を呈している。第三次世界大戦勃発を危惧する声も少しずつさやかれている。RCの月間テーマは平和と紛争予防、戦争解決月間だ。世界のロータリアンが自国のトップに対して強いメッセージを渡し、世界平和を求めるときだと思っている。子どもたちの未来に不安があってはならない。黒川ガバナーに申し入れをしたい。

ソニさんDVD完成 川岸君制作



魚津RCがお世話している米山記念奨学生、スッパ・ソニさんの活動をまとめたDVD「ソニちゃん物語」が完成した。ソニさんが2月10日にネパールに一時、帰国することになったが、突貫で何とか間に合った。35分程度の動画を収録している。

ニコボックス報告

西村敏信君 1年間病気休職中の社員が2月から復職します。良かったです

川岸芳雄君 宮本さん、大村さん受賞おめでとうございます

稲盛仙三君 職業奉仕で大村充様、宮本雅祥様が表彰されます。宜しくお願い致します

川本吉伸君 明日、1月28日は次女「ありさ」の誕生日です。確か17才になります。反抗期でなかなか最近口をきいてくれないけど、「おめでとう」って言ったら「ありがとう」と返ってくるよう皆さん応援してください。

職業奉仕表彰を受けた宮本さん(中央右)と、大村さん(同左) =スカイホテル魚津



宮本・大村さんに職業奉仕表彰

魚津ロータリークラブの職業奉仕表彰が27日行われ、地域や会社の発展に貢献したとして、株式会社新川インフォメーションセンターCATV事業本部制作部課長の宮本雅祥(みやもと・まさよし)さんと、有限会社大村造園代表取締役の大村充(おおむら・みつる)さんに、西村会長から表彰状が贈られた。職業奉仕委員会(愛宕彰委員長)の事業として毎年実施している。会員の推薦を踏まえ審査した。

宮本雅祥氏



CATVアナウンサーとして日々、地域の話をお茶の間に届け、行政や商工のさまざまなイベントで司会を務めた。「『魚津の応援団』を合言葉に、上村木七夕祭の保存会活動にも力を入れたい」

大村充氏



造園業を通して地域の緑化環境の向上や新たな庭造りの研究に取り組み、冬季には通学路の除雪に従事した。「今年は黒部市のソメイヨシノ『百年桜』の移植作業に関わる。樹木医資格を役立てたい」

委員会・ガバナー補佐 報告

3月26日開催のIMに向けて2月1日から各クラブへキャラバン訪問してPRする。横断幕 = 写真下 = が完成したので披露する。IM当日はステージハンガーとして活用する。

